

岬町ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で多発している高温、大雨などの異常気象は、地球温暖化が原因と言われていています。日本国内においても過去に経験したことのない集中豪雨や猛暑が頻発し、生存基盤を揺るがす深刻な状況となっています。

2015年に採択されたパリ協定では、地球の平均気温上昇の幅を2℃未満とすることが目標とされました。また、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）により2018年に公表された特別報告書においては、気温上昇を1.5℃に抑えるためには、2050年までに世界における二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることが必要とされています。

このような背景から、本町では、平成31年3月に「岬町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、省エネルギー設備の導入促進や、地球環境負荷の少ないエネルギーへの転換など、脱炭素化に取り組んでいます。

岬町の豊かな自然を守り、良好な環境を次世代に引き継ぐため、二酸化炭素の排出量の削減を図り、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを表明します。

令和4年3月9日

岬町長 田代 堯